



熊本市立大江小学校

ときめき

2022.11.15(火)

No.108



文責
松永

11月の学校朝会は「心かがやけ月間」にあわせて…

11月の学校朝会は、2日(水)にありました。今月の一文字は「全」としたことから話を始めました。5日に終わった運動会、12月2日に予定されているハートフルコンサートに向



けてもそうですが、何事にも「全」力に取り組んでみてほしい、学級や学年、学校「全」員の力を合わせてがんばってほしい…といった思いがあったからです。また、学校「全」体でのやくそくはしっかり守ってほしい、「全」員でひとつのことをやりとげる体験を大事にしてほしい!とも思って決めた11月の一文字「全」でした。実際、先日の運動会で全力を出し切ってがんばる子どもたちの姿を目にすることができました。全員の力を集結させる場面が随所に見られた素晴らしい運動会でした。今、練習をがんばっているハートフルコンサートにも、期待がふくらんでいます。11月は、もう一つ「心かがやけ月間」でもあります。そこで、今回の学校朝会では、絵本の読み聞かせをしました。選んだ絵本は「ニンジャ さるとびすすけ」です。新米ニンジャであるすすけくん…友達と仲よくしたいと思って、相談に行ったお殿様からこんな言葉をもらいます。

- 「いじめる者に いじめでかえすことは 『やったら やりかえす』 終わりが無い。また、いじめがかえってくるだけ!
- 「にげかくれるものは 何にでも どんな時でも 逃げる人になるだけ! いやなことだから にげてはいけない!
- 「いじめをするものは 何かきつと つらいこと 悲しいことがある。」『やさしさのじゅつ』を見せてやれ!!



読み聞かせには、図書室の長濱先生、教頭先生、船田先生、西依先生にも手伝いをお願いしました。教室では子どもたちが関心をもって聴いてくれていた…ということを担当の先生から聞いて、嬉しかったです。大江小の子どもたちはこれからいろいろな場面で“やさしさのじゅつ”を使ってくれることだと思います。朝会后に、2年生以上の学級で感想カードを書いてもらいました。話を聞いて、自分のこととして考えたり、やさしさの意味について見つめ直したりと、読みながら子どもたちの思いにふれることができました。その自分自身の思いや考えたことの実現を目指して、今、できることに「全」力に取り組む11月にしてほしいと願っています。



11月の生活目標 「友達の素敵ところをたくさん発見しよう」



学校朝会の後半は、生徒指導担当から、生活目標についての話でした。友達のいいところを見つけたり、友達と一緒に活動する喜びを味わったりできる…11月になるといいですね!

